

中国
南西部山岳地帯におけるアグロフォレストリー事業
現地からのお便り

2017年5月

コンサベーション・インターナショナル

2017年の植樹開始

3月、植樹を開始しました。ブドウ、モモ、リンゴなどの果樹のほかに、表層の流出を防いだり、豚のえさにしたりするために、特定の品種のクワの木を傾斜地に植えました。4月からは、唐辛子、トマト、マメ科植物などの野菜を木の間に植え始める予定です。



春の植樹 © CI/Jin Yan

豚飼育の開始

デモサイトで、豚の飼育を始めました。豚は、村人の追加的な収入源になるだけでなく、フンが肥料の原料となり、果樹園で十分な施肥ができるようになります。3月に9頭の豚をデモサイトに迎えました。この豚たちが最初の子を産むまでに約1年半かかります。豚飼育の専門家をプロジェクトサイトに招き、餌やりなどの豚の飼育方法や病気への対処方法を村人にトレーニングしました。チベットの黒豚も4月にやってくる予定です。



豚の飼育とトレーニング © CI/Jin Yan

Formatted: Centered

エコフレンドリーな地域開発についての広東省へのスタディツアー

アグロフォレストリーデモサイトでの農業とエコツーリズムの開発を組み合わせることは、ガンブ村がエコフレンドリーな村として発展する長期的なビジョンの一部です。3月、環境保全・森林局のスタッフとガンブ村の代表を招いてスタディーツアーを行いました。訪れたのは、農業とエコツーリズムを組み合わせたエコフレンドリーな開発の経験が豊かな広東省の1つの村と2つの農場です。スタディーツアーを通じて、参加者はエコフレンドリーな地域開発についてのさまざまなアプローチについて幅広い視野を持つことができました。ガンブ村の将来の開発計画を設計する際にも役立つことを願っています。



広東省へのスタディーツアー © CI/Jin Yan

ガンブ村の小学校で行われた自然教育活動

3月29日、ガンブ村の小学校で「春の植樹」をテーマに、自然教育活動を行いました。5年生と6年生の約40名が、プロジェクトのスタッフと一緒に苗木や低木、ハーブなどを学校の花壇に植えました。様々な植物のおかげで、学校の小さな生態系が豊かになり、生徒が季節ごとの花が咲くのを身近に見ることをできるようになります。生徒たちはスタッフと一緒に植物の生長を観察を通じて理解し、そして花壇に花が咲き乱れる様子を絵にしました。



ガンブ村の小学校における自然教育活動 ©CI/Jin Yan

コミュニケーション

プロジェクトサイトやコミュニケーション活動の写真やビデオを撮影して、プロジェクトのニュースレターや紹介ビデオに活用します。プロジェクトの過去3年間の要約ビデオを製作する契約を結びました。

ハリウッド俳優であるリー・ペイス氏（CIの環境リーダーシップ委員会：Environmental Leadership Council of CI）もガンブ村を訪れました。私たちは、彼が中国四川省にあるCIのプロジェクトサイトを訪問した様子についての短いビデオを製作しました。このビデオはソーシャルメディアで多くの注目を集めています。この映画の中で、ペイス氏はガンブ村でのプロジェクトを紹介しています。WeiboとFacebookのリンク先は以下の通りです。

<http://m.weibo.cn/status/4085862369007967>

<https://www.facebook.com/conservationchina/videos/1232779013510297/>



リー・ペイス氏訪問の様子を伝えるビデオより

今後の予定

2017年の植え付けを完了させ、チベットの黒豚とミミズの飼育を始めます。アグロフォレストリーデモンストレーション地域の保全契約と管理の遂行のモニタリングを行います。ダイキン中国によるボランティア活動を受け入れ、プロジェクトビデオも完成させる予定です。